

令和4年7月4日（月）発信

報道関係者各位

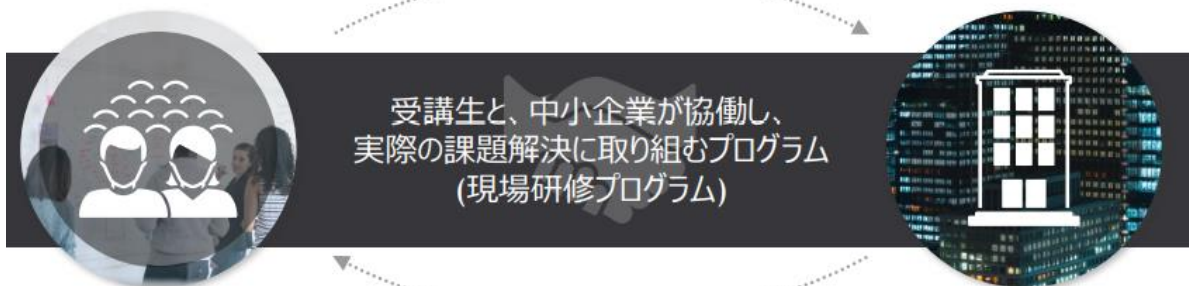






デジタル人材育成支援の取組開始

延岡信用金庫（理事長：黒木哲也）は延岡市工業振興課および吉玉精鍍株式会社と連携のもと、延岡地域の企業・産業DXの加速に向け、高度デジタル人材チームと中小企業との協働の場の創出を通じて、現場感覚を持ったデジタル人材の育成や確保の支援に取り組む。

令和3年度補正予算「地域デジタル人材育成・確保推進事業（現場研修プログラム候補の案件組成事業）」（九州経済産業局）の委託を受けて、①AI/DXに関する知識、②AI/DXテーマの選定、③必要なデータの確保、④高度デジタル人材チームとの協働に伴走し、事業者の発展支援に取り組む。

概要



 期間	2022年12月～1月の2ヶ月程度 ・ 期間中は週に1度程度のミーティング実施を予定
 参加者	2層 (企業データに基づく実践的なケーススタディ教育プログラム) の修了生を想定 (5名程度のチーム参加)
 想定成果	企業のDX取組み状況に応じて、「DXを推進するテーマも決まっていない」という初動の課題設定から、DX施策の有用性の検証 (初期的なPoC) 等のパターンを予定
 受講生と企業の役割分担	受講生: デジタル関連の知見やスキルを元に、DX変革を主体的に推進 企業: 議論やデータ提供を通じて、受講生と共にDX変革を推進

適切な企業選定が
主な役割

本件に関するお問合せ先

延岡信用金庫 業務部企業支援課 瀧口
0982-22-1111

記

1. 令和3年度補正予算「地域デジタル人材育成・確保推進事業（現場研修プログラム候補の案件組成事業）」に取り組む目的等

全国的にAI/DXに取り組む生産性を向上させる事業者が増える中で、延岡地域も導入を検討している企業が増加している。AI導入にはイニシャルコストがかかる事や企業内デジタル人材の確保ができていないことから決定に至っていない企業が多い。今回、高度デジタル人材チームと地域の中小企業とが2か月間協働する事を通じて、地域企業のDX変革推進、DX気運醸成を図る。

2. 概要

名 称：デジタル人材育成プログラム～AIは地域を救う～

対 象：AI/DXに関心のある企業10社

事業期間：令和4年7月から令和5年3月まで

内 容：（1）AI/DX・IoTの基礎知識
（2）企業のAIテーマの選定とデータの確保
（3）統計・データサイエンス・PowerBI講座
（4）AI需要予測体験

以 上

デジタル人材育成プログラム～A I は地域を救う～（詳細）

1. 事業スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
デジタル人材育成セミナー	←→									
(1) A I / D X の基礎知識	7/8									
(2) A I / D X ワークショップ	7/22									
(3) 統計・D S ・ B I 講座		8/5								
(4) A I 需要予測体験		8/26								
企業協働プログラム					←→					
成果報告会								←→		
取りまとめ									←→	

2. 事業詳細

デジタル人材育成セミナー ～A I は地域を救う～ 会場：延岡鉄鋼団地協同組合

(1) A I / D X の基礎知識

経済産業省の施策・旭化成株式会社の事例、A I / D X の基礎知識、データを集める I o T などデジタル化に関する知識をどう事業に役立てるかという目線でセミナーを学ぶ。

概要	：7月8日 9：30-15：15
講師	：旭化成(株)嶋田氏、令和3年度A I Q U E S T 修了生

(2) A I / D X ワークショップ

A I 導入ガイドブックのワークシートとA I マップカードを基に発想を広げ、自社のデータ、取れるデータからA I 導入テーマの選定を行う。また、他社の着想を交換しながらより広いアイデアを考える。

概要	：7月22日 9：30-14：30
講師（候補）	：令和3年度A I Q U E S T 修了生

(3) 統計・D S ・ B I 講座

統計データの読み方、分析の仕方、視覚化の仕方を企業で使われそうなデータを基に学ぶ。

概要	：8月5日 10：00-16：00
講師（候補）	：大学講師 吉原氏、庄司氏、令和3年度A I Q U E S T 修了生

(4) A I 需要予測体験

Google Colaboratory でA I 需要予測体験を行う。その他企業協働に向けた準備を行う。

概要	：8月26日 9：30-15：45
講師（候補）	：令和3年度A I Q U E S T 修了生

企業協働プログラム

高度デジタル人材チーム（5-7名）と企業が協働し、実際の課題解決に取り組む。期間中は週に1度程度のミーティングを実施。企業のDX取組状況に応じてプロジェクトの設計やモデル構築・精度検証を行う。

概要	: 11月高度人材とのマッチング 12-1月企業協働プログラム : 終了後、双方の合意があれば継続可能
----	--

成果報告会（4）企業の「これから」の知的資産活用の戦略立て

企業協働プログラムの成果報告を通じて、どのような成果があったか、高度デジタル人材との交流を通じての気づき、社内の変化などを発表し、地域のDX取組気運の醸成を図る

概要	: 1回（2月～3月頃）
----	--------------

参加企業は、「延岡市こころざし塾」、「改善インストラクタースクール延岡の卒業等」の企業を中心に、複数人から推薦があった企業に要請致しました。

3. お問い合わせ先・事務局

延岡信用金庫 業務部企業支援課 /担当：瀧口

〒882-0822 宮崎県延岡市南町 1-4-3

TEL 0982-22-1111

URL <http://www.nobeshin.jp/>